

第44回「ふるさと春日井学」研究フォーラム

テーマ 『ふるさと春日井の自然—春日井の大木・名木—』 春日井市緑化に関する条例と保存樹の実態

春日井市緑

平成28年9月4日(日)市民活動支援センター(ささえ愛センター)において「ふるさと春日井学」研究フォーラムをテーマ『ふるさと春日井の自然—春日井の大木・名木—』『春日井市緑化に関する条例と保存樹の実態』で開催しました。波多野 茂氏(春日井自然友の会顧問)に講演をしていただきました。『春日井の大木・名木—50選—』(2016.2春日井自然友の会)を刊行されました。春日井市は昭和42年に「緑化都市宣言」をし、「緑化の推進に関する条例」(通称:保存樹条令)が制定されています。緑豊かな環境を確保して行くためです。優れた自然保護政策です。しかし現実には開発など人為的に、生育環境は悪化していると言われます。春日井自然友の会「の永年のふるさとの自然を愛する活動の集大成の一つが出版されたことは春日井の自然を知る上で、大変意義のあることです。

スライド写真を見ながら、樹齢を重ねた大木の話、大木だけが見つめてきた歴史やエピソード等興味深い話を聞くことが出来ました。参加者は37名でした。



－発表要旨－

波多野茂氏(春日井の自然友の会 顧問)に、今年2月に発行された『春日井の大木・名木 50選』をスライドに投影しながら、春日井市内の大木・名木の実態を紹介していただいた。春日井市は昭和42年に「緑化都市」宣言がなされており、昭和48年に「緑化の推進に関する条例」も制定された。これにより「保存樹等の指定」が1,141本が指定された。しかし、その後、区画整理事業による都市化が進み、開発事業による伐採が目につき、生育環境の悪化による枯死などもあり、平成20年には658本に減少している。こういう実態を「春日井自然友の会」では大木・古木・いわれのある特殊な樹木も調査・記録されてきた。今回の出版の準備で指定されていない幹周2m以上を含めて改めて調査研究部で調べてみた。

本の表紙に使ったのは名城大学農学部附属農場にあるケヤで、春日井市内には原木がないので自然の木」ではないが、ケヤキは「市の木」に指定されている。

1. **スギ** ... 杉の植林は非常に古くからおこなわれていた。木材用はもちろんだが、酒桶に使われた。内々神社境内では、伊勢湾台風後も幹周5m以上の巨木が2本残った。幹周3m以上で7本が生きていた。
2. **ツブラジ** ... 農耕文化以前からの大事な木で照葉樹林形成の基本的なもの。町屋神明社のものは推定樹齢300年、根元周5.3m。この木の調査本数は126本。クロガネモチ165本、クスノキ146本に次いで多い。伊多波刀神社や玉野の五所神社、東神明の富士社など多い。
3. **クロガネモ** ... 金持ちになれると庭に植えられる。枝打ちにも強い風格のある木。特に西の方に多い。中新町の横井家の入口に推定樹齢260年の「門かぶりのクロガネモチ」があり、石黒宅に貫禄のある木がある。瑞林寺(牛山)に中が空洞の木がある。大手八幡社には連理のものがある。落合公園(樹齢350年)、大光寺(上条8)のものがある。樹下には、「小野道風手植樹」の石碑がある。小野小学校には十五の森にあったものが移植されている。
4. **クスノ** ... 鷹来小学校(田楽)の運動場に悠々と高くそびえている。樹高19m。明治35年に実生から育てたものを、日口戦争終結記念に明治38年に配られ、貰い受けて育てたもの。

鳥居松の伊藤書店駐車場の木もその時のもの。

1. **モチノ** ... 樹皮から「鳥もち」をつくることができることが名前の由来。名城大学農学部附属農場の本館前の木は樹冠が直径15mにもなる美しい樹形をなす。落合池水神のところにもある。
2. **アバマ** ... 大留の天導塚公園前にあったが、今年春に切られた。やせ地に強く、皮はコルクになる。粉にして糊を混ぜて板にする黒板の画鋏止めにする。廻間の岩船神社の入口にもある。大きな茶色の実子ども遊び道具になる。東部丘陵に多い。70本を調査した。
3. **ツクバネガ** ... 小木田神社には幹4本の株立ちがある。チタンの代用に使った。硬く、枝先に羽根のような種がつく。「突(衝)く羽根」から名づけられた。内々神社には天狗岩の西に三本あったが、一本は大水で流され、一本は弱ってきている。

4. **アラカ** ... 市内で一番大きな木は幹周5.5mで神屋八幡社にある。アラカシは「粗カシ」、カシは「堅し」からきている。丘陵地や神社によくあり、幹周3m以上は市内に6本ある。
5. **イチイガシ** ... 暖地に自生し、大きいもので30mに達する。和名の「一火櫨」はカシ類の中で最も強い火力が得られ、また、最も材質が良いことから「一位櫨」と名付けられた。堀ノ内神名神社に樹高19mの大木があり、伊多波刀神社と岩野の屋敷に各1本ある貴重な樹種である。この木は小牧市内にはない。
6. **エノ** ... 玉野町東谷、旧国鉄中央線6号トンネル付近の斜面にある。根が板状に張り、幹は合着(連理)して、その上部に数本立ちで高くそびえている。「やまおやじの大工エノキ」と呼ばれている。エノキは神が宿り、特殊な霊がある木としてあがめられる。国蝶オオムラサキの幼虫が餌になる。最近、成虫が見つかっている。推定樹齢200年、樹高27m。実は食べられる。市内第2位の木は坂下1丁目の交差点にある。ここは上野町の墓地だったところ。エノキは小正月に餅花を付け飾る。外に、「五輪さまのエノキ」と呼ばれる木が堀ノ内にある。樹齢は推定200年。特殊な霊力のある木として一里塚や墓地に植えられる。ここの2本の大木の間は墓石は、慈眼寺の開基といわれ、この地を去った梶田繁政の墓(文化10年建立)といわれる。
7. **クロマ** ... 前並誕生講のクロマツは推定樹齢150年、幹周2.7m、樹高17m。クロマツは暖地の海岸に多く、アカマツは内陸の山野に多い。東海道のクロマツ、中山道のアカマツが植生をあらわす。内々神社のサルスベリとの共生木「すべらずの松」はクロマツである。
8. **ゴヨウマ** ... 坂下小学校の校庭に明治の中頃に地元の人から寄贈されたヒメコマツがある。もとは神屋の瀬戸屋にあったもの。大正2年に現在地に学校が移転された時も移植された。伊勢湾台風で倒れたが、学校・地域をあげての努力でよみがえった。樹齢200年、樹高18m、根本周1.7m。

(13) **ヤマザクラ** ... 廻間の奥山にヤマザクラがある。幹3本に分かれ合着(連理)している。市内第3位の木。ヤマザクラは日本の野生のサクラの代表で、寿命が長く、かなりの大木になる。樹齢は不詳。数本並んであるが、最大のものは根本周4.1m、樹高18m。

以上、樹種としては13種になるが、多くの大木・名木を語っていただいた。

(記録：塚田忠雄)

(注) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪の写真は、春日井自然友の会刊『春日井の名木・大木-50選-』より転載





春日井市が設置した保存樹プレートと看板





①ケヤキ（名城大学農学部附属農場）

②ツブラジイ（神屋神明社）



③クログネモチ（大光寺）「小野道風手植樹」石碑



④クスノキ（鷹来小学校）



⑤モチノキ（名城大学農学部附属農場）



⑥アベマキ（大留天導塚）⑦ツクバネガシ（内々神社） ⑧アラカシ（神屋町）



⑨エノキ（坂下町交差点）

⑩クロマツ（前並誕生講前）



⑪ゴヨウマツ（坂下小学校）

OPINION

『ふるさと春日井「自然」の風景』

「森を守ることは、人間の暮らしそのものを守ることである。」鎮守の森の樹木を伐採することに猛然と反対して神社合祀反対運動をはじめたのは、博物学者南方熊楠でした。民族学者で、官僚でもあった柳田国男も、南方に共感し支援しました。柳田は、森と日本人の重要な関係について「問答」の中で強く訴えました。両者の自然観は、森を形成する樹木の自然は、人間の暮らしに不可分に結びつく関係であることを強く訴えるものでした。1900年代初めに起こった足尾銅山鉱毒事件に取り組んだ田中正造と並び、日本の環境保護、自然保護の先駆者と言える人々です。現代の我々は、こうした歴史に学びながら、これからの自然環境保護と保存の在り方を考えて行くべきであることを感じました。「ふるさと春日井」にはまだまだ緑豊かな自然が存在しています。保存と破壊は「自然観」に対する意識一つです。（文責：河地 清）

第46回

「ふるさと春日井学」研究フォーラムのご案内

「ふるさと春日井」の魅力を再発見するFORUM

「ふるさと意識なくして地域の活性化なし」

「地域活性化・まちづくりの応援メッセージ」

Forum for Furusato Kasugai Studies

Forumテーマ：—ふるさと春日井の郷土芸能—

『「棒の手」の歴史と保存活動』

日 時：平成28年11月6日（日）午後1時30分～3時30分

場 所：市民活動支援センター（ささえ愛センター）八幡小学校西側

TEL：0568-56-1943（〒486-0837春日井市春見町3番地）

講 師：堀尾 久人 氏（春日井郷土史研究会会員）

フォーラム内容：曾て、春日井の各地域で「秋のお祭り」と言えば、「棒の手」と「馬の塔」（ ）が定番でした。山車が出る地域もあり賑やかな風景が、今日では完全に絶滅危惧伝統行事となっています。「棒の手」は、愛知県無形民俗文化財指定になっています。このふるさとの伝統郷土芸能を守り、継承して行くためには・・・・・・後はFORUMで

（非会員の方のみ資料代500円徴収させていただきます。）

※事務局：〒486-0825 春日井市中央通り2-9 TEL・FAX0568-82-5973 会長 河地 清

mail address:kawachi-k@mb.ccnw.ne.jp

かすがい市民活動情報サイト：<http://kasugai.genki365.net/>

ふるさと春日井学検索